

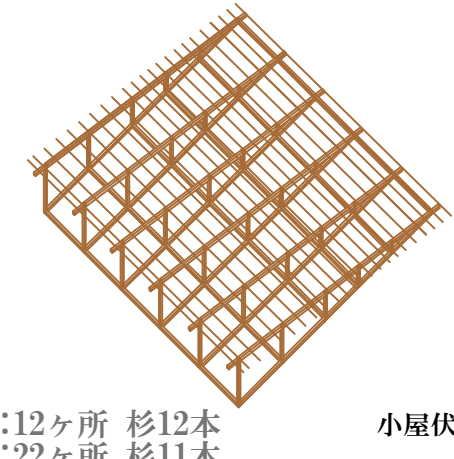
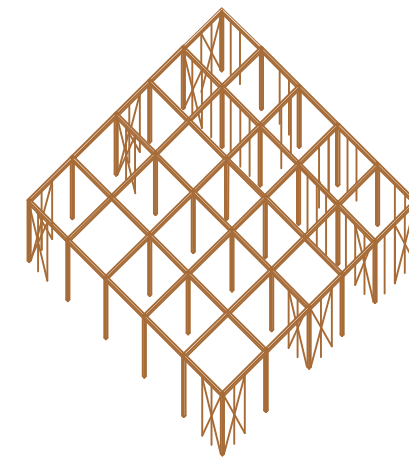
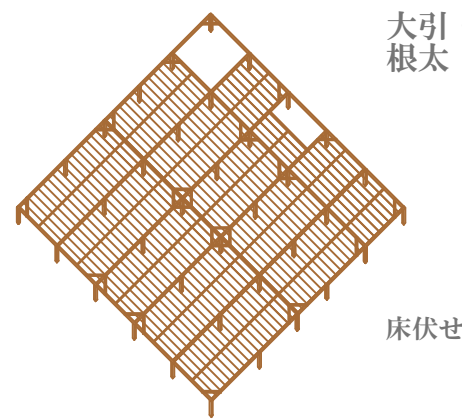
木材と共に成長する家

1



木造住宅を1戸建てるのに何本の樹木が必要なのだろう？

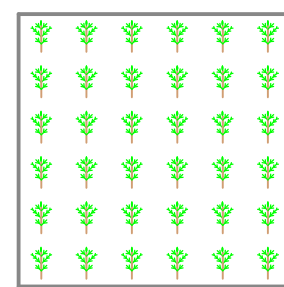
この程度の規模なら、200本位ということがわかります。



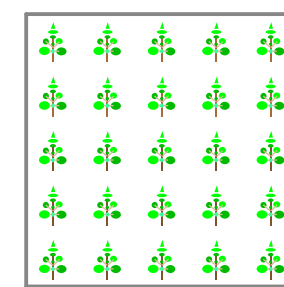
2

木造住宅に使用される樹木には、どの位の広さと時間が必要なのだろう？

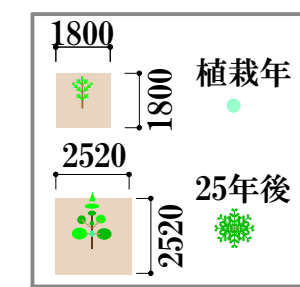
必要な広さは、1坪程度(1800X1800)、30年間の時間がかかります。



200本の樹木はどのように育つのでしょうか？
和歌山県のある建材用の山林のケースです。



苗木1本に幹材として必要なスペースは、1坪程度です。苗木は建材用の幹材になるまでに間伐され、苗木の2/3の本数になります。

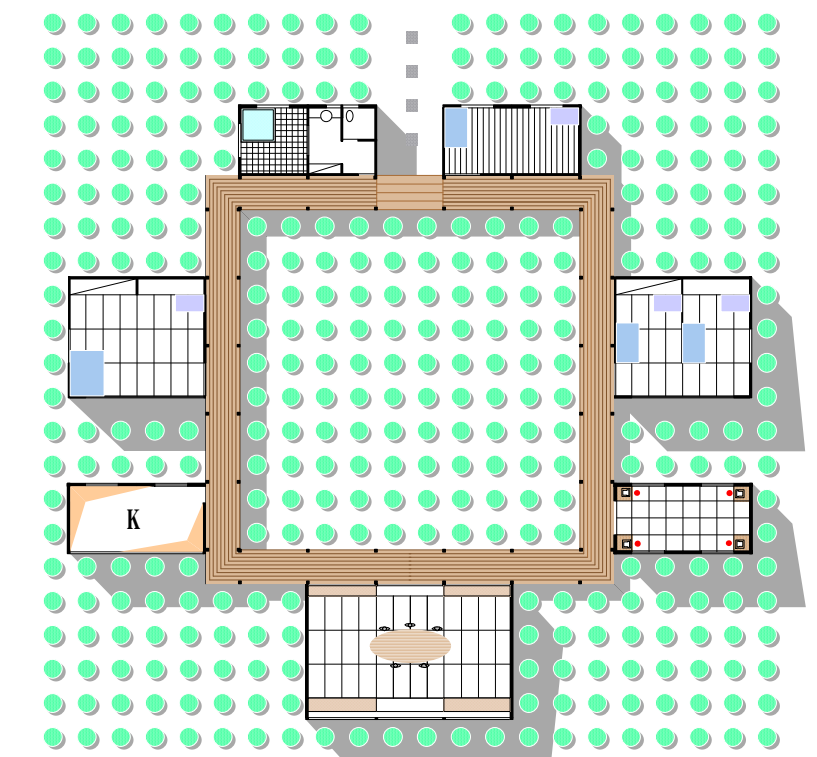
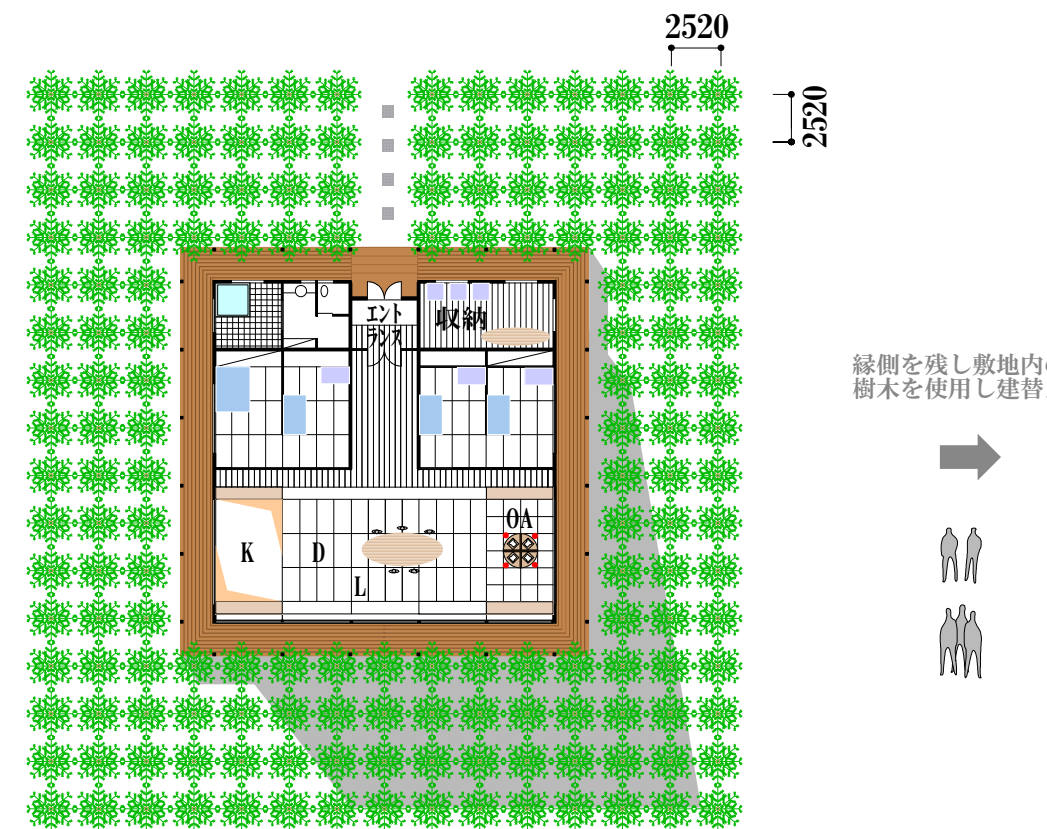
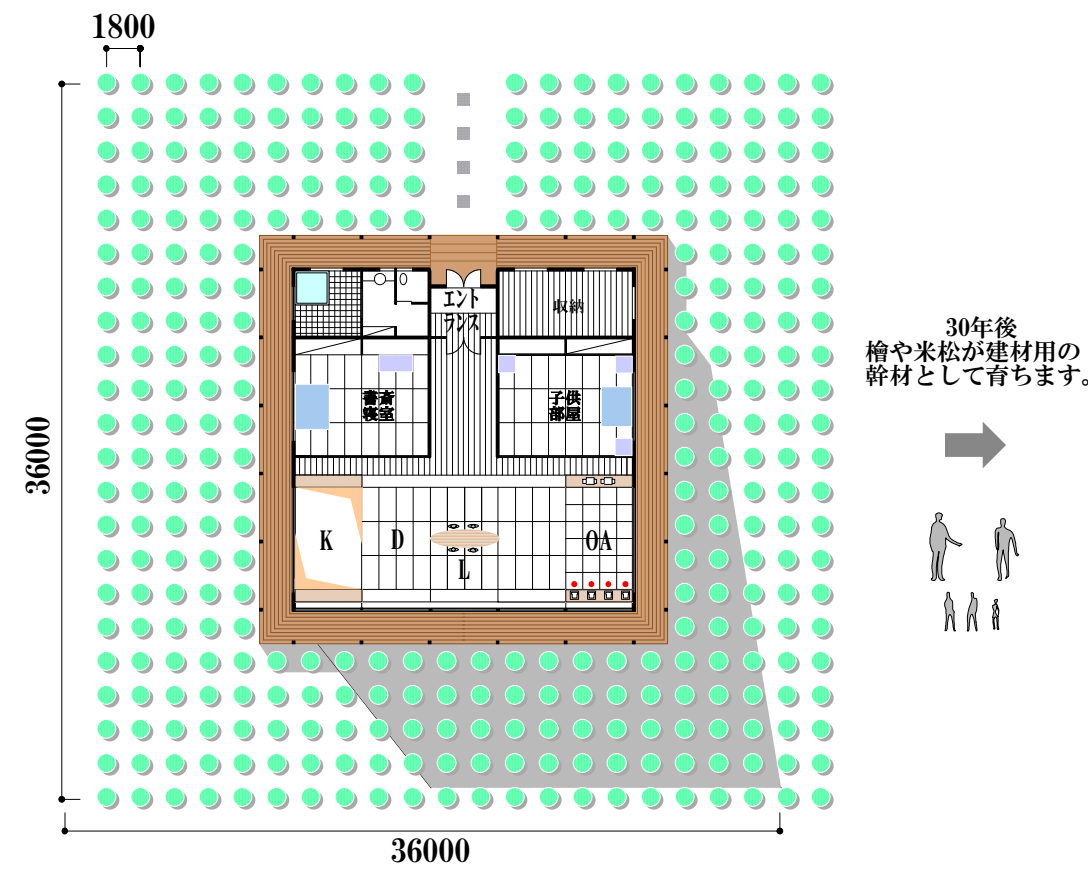


3



30年サイクルで敷地内の樹木で建替えできるような木造住宅を設計してみます。

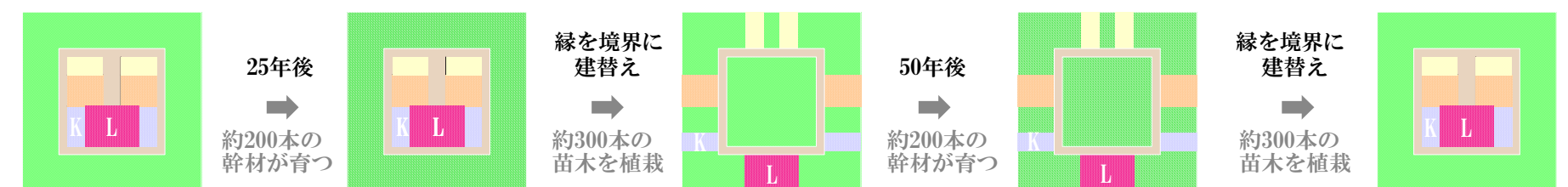
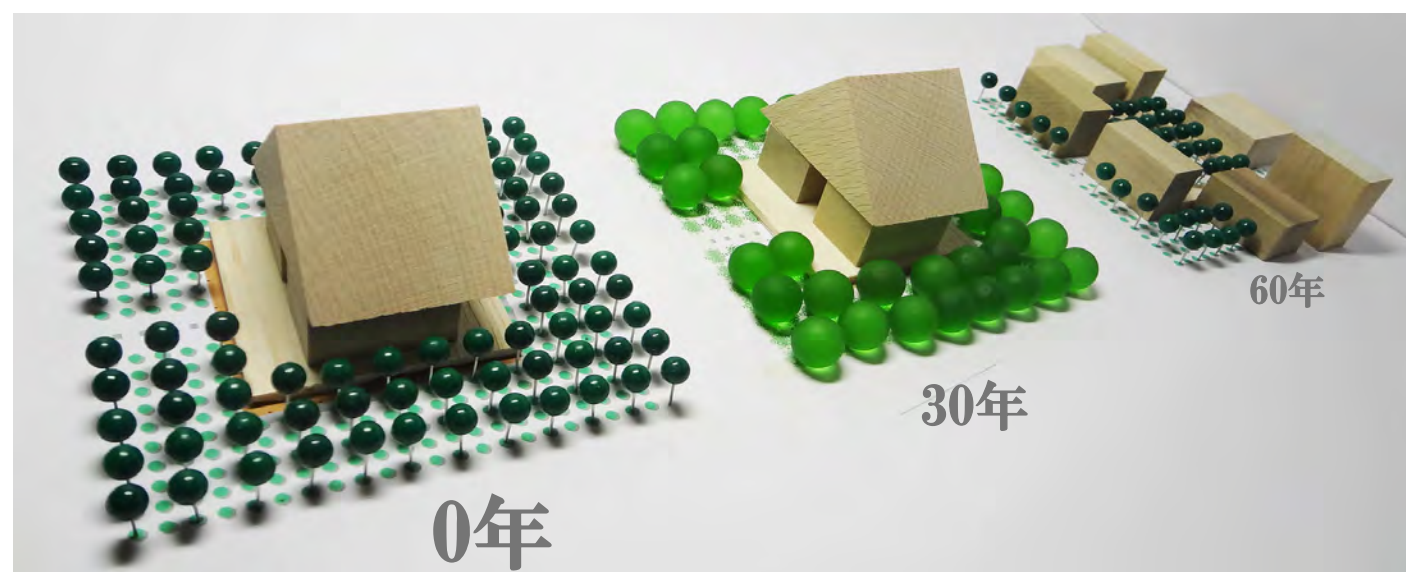
木造住宅の4周には、樹木群に囲まれる縁側が周回します。



4

30年後、縁側を境界に樹木が植わっていたところには住宅が建ちます。

30年後、縁側を境界に住宅が建っていたところには苗木が植わります。



5



縁側を境界に、30年サイクルで生活空間と樹木群が図と地の関係で入替わります。

ここでは、樹木成長と共に環境意識が家族の中で育まれます。